

会社概要

会社名	静岡ガス株式会社
設立	1910年(明治43年)4月16日
資本金	6,279百万円

取締役および監査役

代表取締役 取締役会長	戸野谷 宏			
代表取締役	岸田 裕之	遠藤 正和		
取締役	杉山 昭弘 野末 寿一* 加藤 百合子*	小杉 充伸 中西 勝則* 平野 肇*		
常勤監査役	飯田 晃司			
監査役	丸野 孝一** 谷津 良明**	中井 元**		

\*は社外取締役です。  
\*\*は社外監査役です。

執行役員

社長執行役員	岸田 裕之			
専務執行役員	遠藤 正和			
常務執行役員	杉山 昭弘 中井 俊裕	小杉 充伸 村井 陽一		
執行役員	町野 文重 杉山 武靖 良知 浩	吉兼 金田 内藤 貴康	正哲 裕孝	

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	☎0120-288-324(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告により公告します。 ( <a href="https://www.shizuokagas.co.jp/">https://www.shizuokagas.co.jp/</a> ) *ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
1単元の株式数	100株
証券コード	9543

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主さまは、みずほ信託銀行(フリーダイヤル:0120-288-324)にお申し出ください。

●未払配当金のお受取先について

みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各支店にてお取り扱いいたします。(みずほ証券では、取り次ぎのみとなります。)

●その他のお問い合わせ

静岡ガス 総務人事部 総務担当  
☎054-284-4153

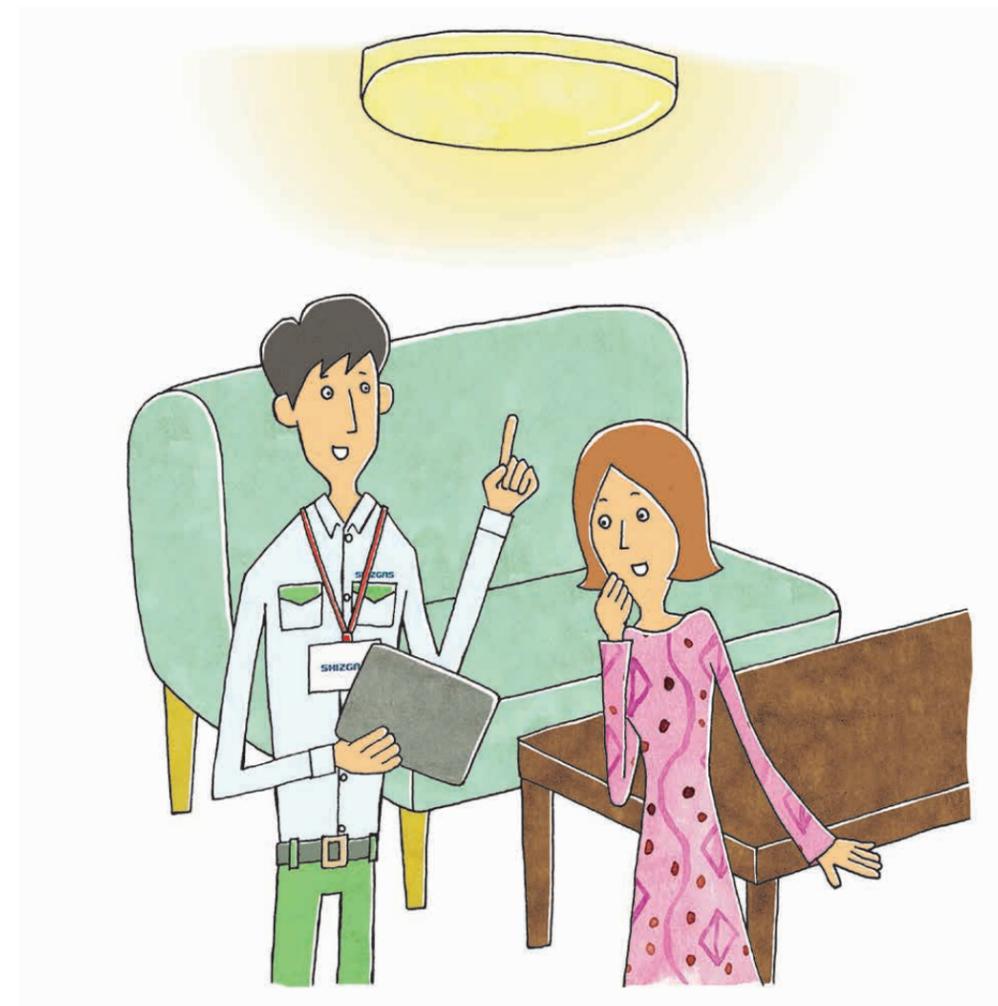
静岡ガスの今とこれから

# てらす



株主の皆さまへ

第172期 報告書 2019年1月1日~12月31日



トップインタビュー

地域No.1ソリューション企業グループとして、  
地域とともに持続的な成長を



業績ハイライト

営業利益は前期比61.3%増加

監査役からのメッセージ

社外監査役 丸野孝一



静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡一丁目5番38号  
TEL: 054-284-4141 FAX: 054-283-1724  
<https://www.shizuokagas.co.jp/>



## 地域No.1ソリューション企業グループとして、 地域とともに持続的な成長を

代表取締役 社長執行役員  
岸田 裕之

### 地域の活性化と持続可能な発展のために 連携の輪をひろげる

#### — 令和元年の昨年、どのようなことに取り組みましたか。

昨年は、将来を見据えた当社グループのあり方について検討し、地域の企業や行政との連携を深めた1年でした。

静岡鉄道(株)様、(株)テレビ静岡様とは、地域に根差した3社がお互いの経営資源を活かし、スタートアップ企業との連携により地域活性化につなげる「しずおか未来共創プログラム」を実施しました。広く協業アイデアを募り、ここ静岡から新たな価値を創出するためにはどうすればよいか、幅広く検討を行いました。すぐに



大きな収益につながるものではありませんが、事業化を目指して取り組みを加速していきます。

グループ会社の静岡ガスリビングは静岡信用金庫様と地域の課題解決に向けた相互協力の協定を締結しました。静岡信用金庫様は人材不足に悩む地元中小企業のサポートを、一方で静岡ガスリビングは定年後も働く意欲があるアクティブシニアの派遣先拡大を検討していたところニーズが一致。お互いの強みを活かした連携が、地域活性化につながる一例になると大いに期待しています。

地域課題解決に向け行政との連携も継続して取り組んでいます。清水町とは町民の安全・安心の向上や健康増進、移住・定住、結婚促進といった幅広い分野にわたり協力する包括協定を締結。その一環として、大型ショッピングセンターのサントムーン柿田川内にある当社ショールームでクッキング婚活イベントを開催しました。今後も地域の活性化や発展に向けて地域の企業や行政と一緒に様々な取り組みを行っていきます。

このように、地域の課題やニーズは多様化・複雑化しており、1社だけで解決することが難しい時代になりました。これからは、いかに良きパートナーを見つけ連携できるかが、非常に大事になっていくと思います。

### 事業環境が大きく変化中での 静岡ガスグループのこれから

#### — どのように事業環境を認識していますか。

人口の減少は進行し、低炭素から脱炭素へ向けた社会的ニーズも高まりつつありますが、明日から状況が一変することは考えにくいと思います。一方で、デジタル化の進展は急激に暮らしのあり方や事業環境を変えていくと見ています。

こうした環境の変化に対応するために、短期・中期・長期と3つの時間軸を同時並行で考え、事業を組み立てていかなければなりません。

短・中期的には、基盤事業の強靱化とさらなる拡大に取り組み、成長を目指します。一方、中・長期的には、再生可能エネルギーなど将来の成長につながる新たな事業に取り組んでいきます。そのために今後3年間で400億円以上の投資を計画しています。

#### — 事業基盤の強靱化について具体的に聞かせてください。

基盤である都市ガス事業、その原料の天然ガスはCO<sub>2</sub>排出量が化石燃料の中で最も少なく、低炭素社会に必要なエネルギーであり、まだまだ普及の余地があります。また再生可能エネルギーの開発が進む中であっても、太陽光発電や風力発電は発電量が天候に左右されるため、それを補完・調整するエネルギーとして天然ガスの重要性はさらに高まるものと考えます。

こうした状況を踏まえ、まずは都市ガス事業の地震対策強化と顧客基盤拡大に向けた投資を

行っていきます。LNG基地は、これまでも静岡県が公表する地震被害想定などをもとにした対策を講じてきましたが、さらなる対策を実施します。また、以前から経年ガス管の地震に強いガス管への入れ替えを進めており、これを2023年までに完了することを予定しています。

地域のくらしや経済を支える基幹エネルギーの供給を担う事業者として、安心・安全はもちろんのこと、震災が発生した場合でも速やかに復旧しガスをお届けする責務に当たっていきます。

#### — 再生可能エネルギーの取り組みについて教えてください。

再生可能エネルギーに対する社会的ニーズは確実に高まっており、今後もそうした傾向は続いていくものと思います。我々も、そうしたニーズに応えるべく、今からその開発に積極的に取り組んでいきます。

具体的には、太陽光発電やバイオマス発電等の開発・投資を進めていきます。昨年11月から「SHIZGASあなたにフィット」のサービスを始めました。固定価格買取制度(FIT)における10年間の買取期間が順次満了することに加え、設備の経年劣化が進むことで、お困りになるお客さまがたくさんいると思い、単に余剰電力を買い取るのではなく故障診断や設備の修理・更新なども支援するサービスとしました。当社がこれまでに培ったノウハウを活かし、太陽光発電に関するお困りごとを、すべてワンストップで解決いたします。

— こうした取り組みを進める中、大事なことは。

2020年は、基盤事業の強靱化と併行し、将来を見据えた新たな分野へのチャレンジに着手する年になります。一方で、変わらないことは「お客さまとの接点を大切にする」ということ。お客さまのお困りごとに応えたサービス提供に取り組んでいくことは、今後ますます重要になってくると思います。また、当社に信頼を寄せ連携したいという企業や自治体を増やすのも、やはり人が重要です。このため、お客さまとの面体での接点を担う人材を重視しており、そのさらなる育成・教育に注力していきます。また、昨年導入したフレックスタイム制を活用するなどして働き方改革を進め、社員が仕事と生活の調和を図り、やりがいを感じながら仕事ができるよう、労働環境を整備していきます。

社員には、立ち止まらず一歩ずつ前へ踏み出してもらいたいです。そのためにも失敗を恐れ



ない、失敗から学び、チャレンジし続ける、そんな会社にしていきます。

**皆さまからのご期待に沿うべく  
ますますの成長と地域貢献を約束します**

— 株主の皆さまへメッセージをお願いします。

皆さまには平素より格別のご高配をいただき、あらためて感謝申し上げます。

当社は、天然ガスの普及拡大に加え、新たなサービスの提供・事業領域の拡大等を通じて、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業の成長を図ってまいります。

また、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要事項の一つととらえ、継続的で安定的な配当を行うことを基本方針としております。

その方針により、2019年の年間配当金につきましては、1株につき1円増配の16円としました。また本年もさらに1円増配の17円とする予定です。

株主の皆さまには、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



— 今期の主な出来事 —

**2019年**

- 1月: ISOタンクコンテナを利用したLNG再出荷を開始  
お客さまサービス拠点「エネリア」を4地域制に再編
- 2月: 「エネリアやさしくスマホ」サービスを開始
- 3月: 「SHIZGASでんき」ご利用者数40,000件突破
- 4月: 静岡ガスグループ全社にて全面禁煙を実施
- 5月: 中遠ガスを完全子会社化  
静岡ガスリビング 静岡信用金庫様と地域活性化で連携  
Signing Ceremony of Strategic Alliance 連携協定締結式
- 6月: 静岡鉄道様、テレビ静岡様と3社合同オープンイノベーションプログラム「しずおか未来共創プログラム」を実施
- 7月: 富士地区 都市ガス使用中戸数4万戸達成
- 9月: 清水町と「持続可能な地域活性化と発展への貢献」を目的とした包括協定を締結
- 10月: 台風19号による被害への支援のため義援金を寄付
- 11月: 太陽光発電支援サービス「SHIZGASあなたにフィット」提供開始  
清水町伏見のガスホルダー解体完了

■ ガス販売量 (個別) (単位:百万m<sup>3</sup>(45MJ))

Point 1

15億22百万m<sup>3</sup>

■ 小口 ■ 大口 ■ 卸売

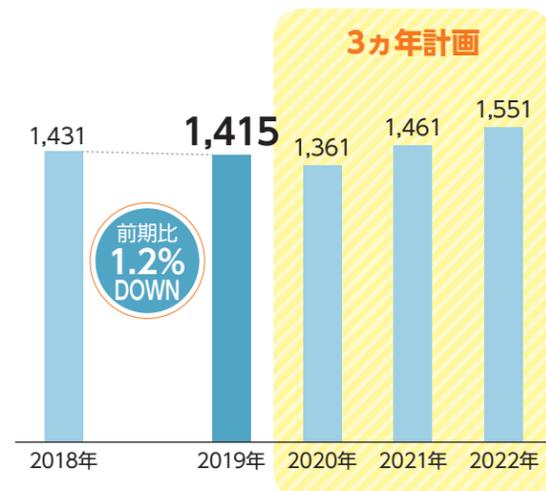


	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
卸 売	604	580	571	644	689
大 口	774	782	802	814	832
小 口	163	160	166	169	173
合 計	1,540	1,522	1,539	1,627	1,693

■ 売上高 (単位:億円)

Point 2

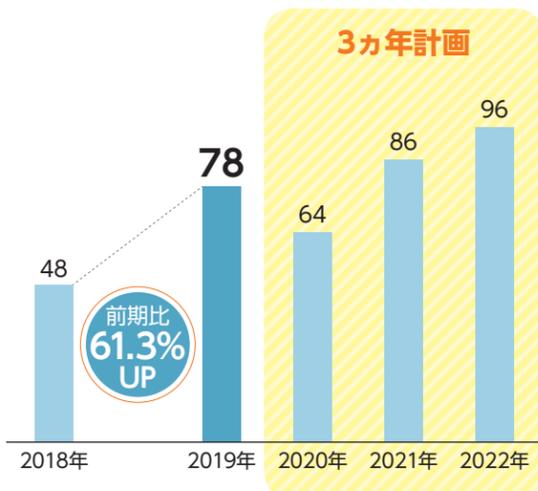
1,415億円



■ 営業利益 (単位:億円)

Point 3

78億円

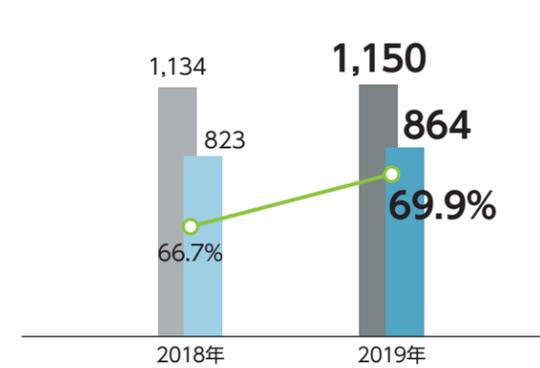


Point

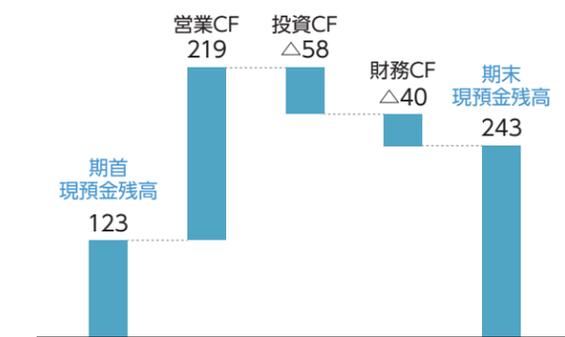
- 1 ガス販売量は、卸売の減少などにより前期に比べ1.1%減少
- 2 売上高は、販売量の減少などにより前期に比べ1.2%減少
- 3 営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグの影響が利益を押し上げたことなどにより、前期に比べ61.3%増加

■ 総資産・純資産 (単位:億円)

■ 総資産 ■ 純資産 ○ 自己資本比率



■ キャッシュ・フロー (単位:億円)



詳しい情報は静岡ガスのIRページへ

<https://ir.shizuokagas.co.jp/ja/ir/Top.html>

静岡ガス IR 検索

スマートフォンでもご覧いただけます

※2020年から2022年の計画は、為替レート110円/ドル、原油価格(全日本CIF) 65ドル/bblの想定です。

## 社外監査役からのメッセージ

### 社外監査役

まるの こういち  
**丸野 孝一**



#### 略歴

1980年、第一生命保険相互会社（現 第一生命保険株式会社）入社。同社において、広報部長、執行役員事務企画部長、常務執行役員、取締役専務執行役員を歴任。同社のほか、興銀第一ライフ・アセットマネジメント株式会社（ロンドン）副社長や企業年金ビジネスサービス株式会社代表取締役副社長を歴任し、2017年から株式会社第一生命経済研究所代表取締役社長に就任。当社社外監査役には2015年に就任。現在は保険会社のシンクタンクとしてマクロ経済から個人のライフデザインまでを調査研究している。

趣味は天体撮影。世界一と称されるニュージーランドのテカポで観た星空が忘れられない。

### 事業環境の変化への対応力と取締役会における積極的な議論に期待

都市ガスの小売全面自由化に加え、少子高齢化やデジタルトランスフォーメーションといった事業環境の大きな変化のなか、静岡ガスの取締役会では社内取締役と高い専門性を持った社外取締役との議論が積極的に行われています。

監査役の仕事は会計監査のほか、取締役の職務執行が法令等に違反していないかという観点で行う適法性監査があります。私の役割は、社外監査役としてこれまでの経験を活かした多角的視点により、常勤監査役とは異なる視点でチェックを行うことだと考えています。静岡ガスの監査体制は、常勤監査役が重要な社内会議に参加していることで、監査役会において情報の連携が成されており、また会計監査人とも重要なリスクに基づいた対話が行われ、ワンチームとして監査レベルを高める取り組みを行っています。

### ベストな調和をこれからも追求し続ける

これまで地道に築いてきた静岡ガスとお客さまとの信頼関係は最も大きな財産です。その“ラストワンマイル”の強みを活かすのはやはり“人”だと思います。デジタルとアナログ、サイバーとフィジカルの最適なバランスを追求し続けることが、地域No.1ソリューション企業グループとなるための唯一の道であり、お客さまに選ばれ続ける答えではないでしょうか。

静岡ガスの事業は、私が長い間携わってきた保険と同じく免許事業であり、自由化本番の環境下では社員が自主的にチャレンジをしなければ進歩はありません。企業と上司は失敗を支えるセキユアベースとなって、社員がよりチャレンジしやすい環境を整えることが大切です。静岡ガスには失敗を失敗とせず、失敗から学び新しい方向性を見つけることができる風土があります。静岡ガスグループのチャレンジに対し、監査役の立場から現在と将来のリスクをチェックすることで、サポートしていきたいと思っています。

## Topics トピックス

### 「SHIZGASでんき」 ご利用者数まもなく5万件達成

2016年4月より提供を開始した「SHIZGASでんき」のご利用者数がまもなく50,000件を突破する見込みです。（※2020年1月末時点で約47,600件）

電気小売事業の全面自由化と合わせて開始して以降、2017年4月には30A向けの電気料金プランを拡充、2020年1月には電気と都市ガスのセット割引を拡大し、多くのお客さまに「SHIZGASでんき」をお選びいただいています。昨年末からは、スマートフォンからお申込みいただける機能も追加し、手続きが簡単になりました。

当社グループは、今後もお客さまとともに家まるとのエネルギーを考え、快適な暮らしの実現をサポートしていきます。



「SHIZGASでんき」ご利用者数の推移  
(単位:件)



### 「SHIZGASあなたにフィット」 サービス開始

2019年11月より、オール電化住宅を含め、太陽光発電設備を所有するお客さま向けの新サービス「SHIZGASあなたにフィット」の提供を開始しました。

オール電化住宅に設置されているエコキュートの修理、取替や太陽光発電設備の故障診断、交換、廃棄に加え、固定価格買取制度※終了後の余剰電力買取サービスやエネルギーの最適利用提案など、ガスをご利用のお客さまのみならず、より多くのお客さまのお困りごとにワンストップで対応できるサービスとなっており、ご好評いただいています。

これまで、そしてこれからも、地域の皆さまに選ばれ続け愛される企業を目指し、様々なお客さまのニーズに合わせた最適な提案を行っていきます。



※再生可能エネルギーを一定価格で一定期間買い取ることを国が電力会社に義務付ける制度で、2009年に余剰電力買取制度として導入され、2012年に現行制度に移行。住宅用太陽光（10kW未満）の電力買取期間は10年間で、2019年11月から順次買取期間満了を迎えることになり、余剰電力の売り方や使い方を再考する必要が生じている。

## ららぽーと沼津様へガス供給開始

### 商業用No.1のお客さま誕生

当社のお客さまである三井ショッピングパーク ららぽーと沼津様（以下、ららぽーと沼津様）が2019年10月にオープンしました。ららぽーと沼津様では、35件のテナントにて調理や給湯用途等でガスをご利用いただいているほか、全館においてガス空調\*をご利用いただいております。当社商業用のお客さまのなかで最大のガス使用量となっています。

ららぽーと沼津様でもご利用いただいているガス空調は、クリーン性や経済性に優れ、大規模建物に多く利用されており、今後も当社は、お客さまに最適なガス空調システムをご提案することで、ガス空調のさらなる普及に努めていきます。



\*ららぽーと沼津様では、以下のガス空調設備をご利用いただいております。

●ガスヒートポンプエアコン			
設置台数	159台	冷房能力	3,737馬力
●吸収式冷温水機			
設置台数	4台	冷房能力	2,800RT

## 「SHIZGAS 導管技能チャレンジ ～STEP UP 2019～」開催

2019年11月、保安レベルの向上を目的とした社内技能大会である「SHIZGAS 導管技能チャレンジ～STEP UP 2019～」を開催しました。

本大会は2016年より毎年開催しており、4回目となる今大会は、災害時を想定した仮設配管工事から本設配管工事までの技能を、静岡地区と東部地区の拠点对抗で競い合いました。また、地元消防や全国の都市ガス会社の皆さまにもご来場いただき、当社の保安への取り組みや緊急時の対応を見学いただいたほか、実際の災害復旧時のイメージ共有を図りました。

当社はお客さまに安心してガスをお使いいただくため、今後も組織的に人材育成や技術継承を行い、保安レベルの維持、向上に努めます。



## 株主スクエア

### NEWS

#### 清水町との包括協定を締結



清水町と当社は、2019年9月に持続的な地域の活性化と発展に貢献することを目的とした包括協定を締結いたしました。双方の資源を有効活用することにより、清水町民の安全・安心の向上や、健康増進、定住、結婚促進などに取り組んでいきます。また、本協定に基づく初の取り組みとして、清水町内の大型商業施設「サントムーン柿田川」内にあるエネリアショールーム柿田川を利用して「クッキング婚活イベント」を2019年10月に開催しました。

#### 静岡ガス野球部 社会人軟式野球の頂点に



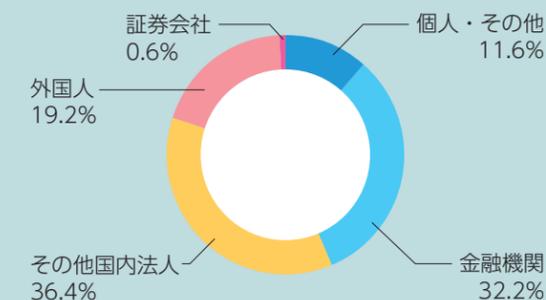
静岡ガス野球部は、2019年9月に開催された「天皇賜杯第74回全日本軟式野球大会」にて優勝を果たし、社会人軟式野球の頂点に立ちました。全国大会では初戦から厳しい試合が続きましたが、最後まであきらめずにチーム全員で戦い、46年ぶりとなる悲願を達成することができました。



#### 株式の状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株主数	3,246名

#### 所有者別株式分布状況



#### アンケートの お願い

同封のアンケートはがきで、  
ご意見・ご感想をお聞かせ  
ください。

